



グループホーム便り

済生会グループホーム事業所
2026年9月号

暦の上では秋を迎えましたが、まだまだ厳しい暑さが続いております。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

このたびの令和8年熊本地震により、被害をうけられた皆さま、ご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。幸いホームでは大きな被害もなく利用者の皆さまも普段と変わらない生活を送ることができております。一方で、ご家族や関係者の皆さまの中には、不安な思いをされた方や、何らかの影響を受けられた方もいらっしゃると思います。一日も早く穏やかな日常が戻りますことを心より願っております。

ホームでは今年、うちだ・並建ホームの利用者の方を対象に、希望される方へ歯科健診を実施しました。健診をきっかけに、必要な方には新たに訪問歯科を依頼し、ホームで診察や口腔ケア・必要に応じた治療などを受けていただけるようになりました。訪問看護や訪問リハビリなどを利用されている方もおられ、さまざまな関係機関とつながりながら、利用者の皆さまの健康や生活を支えています。暮らしの中の買い物についても、これまで職員がお店へ出向いて購入していたものをインターネットでの購入へ移行する準備を進めています。こうした新しい取り組みを進めることができるのも、ご家族の皆さまに内容をご確認いただき、必要な書類の記入など、さまざまな場面でご理解とご協力をいただいているおかげです。心より感謝申し上げます。

これからも、利用者の皆さまがホームで安心して穏やかに過ごせるよう、一日の暮らしを大切にしながら、日々の支援につとめてまいります。

サービス管理責任者 田中由香

ホームページの「ニュース」に活動や地域交流などの様子を載せています。

ぜひご覧ください。



済生会
熊本福祉センターホームページ

～済生会グループホーム事業所の支援方針～

- ・利用者の意思決定を支援します。
- ・ライフステージにあわせた生活を支援します。
- ・地域での生活を支援します。



七夕会



7月12日に願いを込めた短冊や飾り付けをして七夕会を実施しました。



訪問歯科

